

レンタルもあります。お問合せ下さい

水循環式無振動ドリル

水すましAT-IV型 (アンカー用ドリルセット)



※従来よりも、ドリル部分はビットにあわせ2段切替になり、最適回転数でラクラク穿孔。
循環装置部分の電装部を上部に集約することで、水の入れ替えが容易
に！吸引力20%UP、50%軽量化

従来の電動工具(振動ドリルやインパクトドリル)では、外壁を穿孔する際に、タイルの剥落、ヒビや欠けの問題がありました。また、使用時に穿孔音や振動が建物内に進入し、中にいる居住者やオフィスで働く人、病院の患者などに大きな不快感を与えてしまうという問題と粉じんの問題がありました。

水循環式無振動ドリルは、それらを解決する為に開発されたドリルになります。

**建築物の改修・解体における建築用
仕上塗材の石綿分析用サンプル
採取用としても活用できます。**

建築物の改修・解体における建築用仕上塗材の 石綿分析用試料採取用として

建築物の改修・解体における建築用仕上塗材からの石綿粉じん飛散防止処理技術指針(平成28年4月28日)では、粉じんが飛散しないように採取面は無じん水を散布(噴霧)してからカッターナイフ、スクレパー、のみ等で仕上塗材表面部分から仕上塗材内部に刃先を入れ、少しずつ削りながら採取(施行部位の3か所以上から1か所当たり容量10 cm³)します。

しかし、現場では仕上塗材表面部分から仕上塗材内部に刃先を入れようとしても、なかなか入っていかず、ノミとカナヅチで行うこともあり、数箇所の採取するのに時間がかかり、採取者の疲労も増大していました。また、採取試料が粉々になって取れる場合があり、層ごとで分析するのが難しいことがあります。

水循環式無振動ドリルを使用することで

ほぼ密閉状態の中で、湿潤しながら採取作業を行うため、粉じんの大気への飛散がほぼ無い状態で採取が可能となり、採取時間の短縮や採取者の疲労の軽減につながります。また、下地のコンクリートまで貫通して採取できるので、分析時に仕上塗材、下地調整剤などの分離がしやすくなります。※使用後は、コンタミネーションを防止する為、使用した循環水の処理やフィルター等は交換が必要となります。



※使用方法、消耗品の交換方法、トラブルシューティングは、動画でご確認ください。



定価：490,000円 (税別)

※性能及び外観、価格等予告なく変更することがあります。※本カタログに記載の価格には消費税は含まれておりません。

販売店：

株式会社 ウエスト

〒243-0211

神奈川県厚木市三田3634-6

TEL 046-241-4642

FAX 046-241-5612

<製造元>



株式会社 エアテック ジャパン

営業本部

〒133-0061

東京都江戸川区篠崎町4丁目18番25号

TEL.03-6638-7620 FAX.03-6638-7561

E-mail : airtechj_rdcent@tkcnet.ne.jp